

「DX化で会社はこう変わる!」

DX化支援研修サービス

DX Support Training Service

第5弾 生成AI定着編



会社概要

社名 ティーテクノロジーズ株式会社
代表取締役社長 鈴木 誠

住所 〒372-0011 群馬県伊勢崎市三和町2739-2

設立 2005年8月12日

資本金 1,000万円

URL <https://www.t-technologies.co.jp/>

サービス概要

Service Overview

サービス概要

なぜ今、AI研修なのか

本シリーズは、生成AIを安全に活用しながら業務を標準化・効率化して生産性を高め、個人の活用に留めず組織全体で再現・定着する運用まで実現します。



ChatGPTの登場

この1～2年で生成AIの利便性が圧倒的に向上しました。



生成AIの安全運用

使いどころ・注意点・判断手順を理解し、リスクを下げて活用



国の支援

国は500億円規模の予算を投じて、人材育成を支援しています。

サービス概要

こんな法人様に最適な研修内容です

AIは使っているけど、
使いこなせているか不安



主に複数の生成AIの
掛け合わせについて
学びます

最近、業務が忙しくて
他に手が回らなくなってきた



AIを使った業務効率化
で、時間とリソースを
最大化します

現場で使えるAIスキルを
身につけたい



実践的なAIスキルを
短時間で習得し、
即戦力に！

研修内容 — 当社の教材が選ばれる理由

01 わかりやすい内容構成

共感もてるストーリーの採用により、AI活用のイメージが伝わり、実践で使えます

02 目的別に選べるコース

実務で活かせるスキル習得のため、目的別に最適コースを用意しました

03 直感型LMS

多くの受講者様から直感的で分かりやすいと高く評価されており、安心して利用できます

04 実務で活用できるAIを厳選

数多のAIから実務利用できるAIを厳選。AIの単体利用から掛け合わせた利用方法までを身につけられます

05 本研修のストーリー一部分の特徴

収録ストーリー概略

本コースは、AI活用・業務効率化・情報設計・リスク管理を横断的に学び、AIを“現場で使える力”として定着させるための総合実践型プログラムです。

生成AI定着編

弊社の研修サービスでは、デジタル・AI技術を業務に活用する方法を学べます。
AIの便利さを実感しながら、簡単に習得し、すぐに実践できるカリキュラムを提供しています。



ご提案の概要

本プログラムのポイント

① AI活用とビジネス基礎力が同時に身につく

- ・ツールの使い方だけでなく、情報整理・会議運営・業務設計・思考法などの「仕事の基本」も並行して学べる構成
- ・AIスキルとビジネス基礎力が自然と結びつき、実務で成果につながる。

② 現場に“定着する”AI活用を学べる

どれだけ優れたAIでも、使われなければ意味がありません。本コースでは、「選ぶ・使う・育てる・定着させる」という一連の流れを理解し、現場で継続利用されるAI活用の仕組みづくりを習得できる。

③ 情報・業務を整理し、生産性を最大化する思考が身につく

Notionでの情報構造化や、自動化すべき業務の見極めなど、「仕組みで仕事を楽にする」能力を育てる。個人だけでなく、チーム全体の生産性向上につながる視点を習得。

④ AIを「安全に・賢く・戦略的に」使いこなす力が身につく

AIの仕組みや特性を理解し、適切な指示設計やリスク管理まで学べる。NotebookLMやChatGPTなど生成AIを“思考の相棒”として使いこなし、意思決定や創造的業務の質を高めることができる。

はじめに

本コースは、「生成AIを正しく理解し、業務に根付かせ、成果につなげる」ために必要な知識・スキル・思考法を、ストーリー形式の学習体験として習得できるよう設計された研修プログラムです。

単なるツールの使い方にとどまらず、

- ・AIをどのように選び、使いこなし、育てていくか
- ・情報をどのように整理し、チームで共有し、生産性につなげるか
- ・自動化すべき業務をどう見極めるか
- ・AIとの協働を通じて、どのように仕事を進化させていくか

といった、ビジネス現場で必ず必要となる思考とスキルを総合的に身につけられる構成になっています。

また各章では、生成AIの活用と並行して、映像制作・会議運営・情報設計・業務設計といった仕事の基礎力も自然に伸ばせる内容となっています。

AIスキルとビジネス基礎力が同時に育つ設計により、現場で実践しやすく、即効性の高い研修です。

ゴール

本コースを修了することで、受講者は「AIを理解し、活かし、共に成果をつくる人材」へと進化します。さらに、仕事の進め方、情報整理力、コミュニケーション、自動化設計、思考の構造化といった業務の基礎力も総合的に向上し、部署・チーム全体の生産性向上と、継続的なAI活用文化の定着につながります。

本プログラムで学ぶAI

ChatGPT／NotebookLM／DALL・E／Gemini／Midjourney／Adobe Firefly／HeyGen／Sora／Suno／Voicepeak／Mapify／Napkin AI／イルシル／Canva／CapCut／Premiere Pro／Notta／Claude／tl;dv／NotionAI

構成の工夫

従来の研修課題

教材の内容が…

- ・ 内容が硬すぎる
- ・ 内容が難しい
- ・ 活用シーンを想像できない



当社のDX化支援研修サービス

興味喚起

擬似体験

実体験

発見・想像

飽きやすく実務に活かしにくい研修の課題を解消し、
楽しみながら自然に応用力が身につく構成です。

研修カリキュラム概要：生成AI定着編

実際の視聴画面

1章

生成AI定着編

生成AIを組織に定着させるためには

生成AIを組織に定着させるためには

そんな悩みをお聞きして、一緒に解決していくことが、私たちの大事な役割なんです。アタクアもばっちりですよ！

ここで大事なのは、AIの活用って“使い方を知っている”＝“使えてる”ってことではないんです。

生成AIによる動画編集と仕事での活用案を学ぶ②

重要なルールをしっかりと理解して、安全な業務を。

01 02 03 04

動画化する一歩手前までの作業は、ほぼ完了です。

AIサポートによる定型業務自動化取り組み④

| 情報に標識をつけると Markdown | 情報の構造をはっきりして | AIが意図を正確に読み取る |
|---|---|--|
| # : 大きなテーマ ## : 小さなテーマ - : 項目の並び 1. : 番号付きの項目の並び | ・重要ポイントを正確につかめる ・情報のまとまりを理解できる ・指示の優先順位や関係性を読み取れる | ・期待どおりの出力になりやすい ・やり直しや追加指示が減る ・回答の品質、安定性が上がる |

これらの意図をAIに正確に汲み取ってもらえます。

生成AIによる動画編集と仕事での活用案を学ぶ③

スマートAIのコルセンターの世界へようこそ！皆さんをお迎えします。

業務を円滑にするための重要なルールがあります。

01 資料のようこそ 02 動画の目的 03 視覚的表現

聞きやすい理解を覚えていきます。

私たちがビジョンを共有し、共に歩んでいきましょう。

ナレーションの声をここで差し込むか、

AIサポートによる定型業務自動化取り組み④

多くのAIツールや業務ツールが

研修カリキュラム概要：生成AI定着編

学ぶだけでなく「自分の仕事に活かせる！」を 実感できるストーリー

そして、生成AIをどう使えば業務に役立ち、
さらに組織に定着させられるのか——
その道筋を一緒に考えていきます

定着においては“モニタリング”、つまり経過
観察も大事だと思うんです

難しい理屈だけじゃなく、すぐに試せる
ヒントもたくさん紹介していきますからね！

分かりやすいです！専門用語が多い内容なの
に、イメージがずっと入ってきました。



研修カリキュラム概要：生成AI定着編

各章で学べるAI

- 全6章構成
- 収録カリキュラム：動画61本

- 標準学習時間：約12時間20分
- 全動画 120日間見放題

| | | | |
|----|--|----|---|
| 1章 | <p>【章の目的】 最新の生成AIを活用した映像制作の基本を学ぶ。</p> <p>【学べる事】 映像（動画・画像）を活用し、業務にどのように活かせるか、複数の事例とともに身につけることができる。</p> | 4章 | <p>【章の目的】 ChatGPTの実業務への定着方法とその業務設計方法を学ぶ。</p> <p>【章の目的】 ChatGPT×業務の自動化（マクロ）を通じて、基本的な業務設計を、併せて自動化に伴うリスク管理を身につけることができる。</p> |
| 2章 | <p>【章の目的】 議事録系生成AIを正しく理解し、効果的に活用するための基本を学ぶ。</p> <p>【学べる事】 議事録を作る目的含め、Nottaなどのツールを活用した効率化、AIの効果を最大化する方法を身につけることができる。</p> | 5章 | <p>【章の目的】 ChatGPTの仕組みと特性を理解し、思考を拡張するパートナーとして活用する方法を学ぶ。</p> <p>【章の目的】 ChatGPTを正しく使いこなし、仕事を加速させる相棒へ育てるための考え方と活用スキルを身につけることができる。</p> |
| 3章 | <p>【章の目的】 チームの生産性を「Notion」を活用して最大化するための情報活用方法を学ぶ。</p> <p>【章の目的】 Notionを活用した情報をまとめてつなげる方法を理解し、チームの生産性を高める情報管理術を身につけることができる。</p> | 6章 | <p>【章の目的】 NotebookLMを、自分だけのノートとして活用できるよう、セキュリティ面の説明をしっかりと加え、安心して活用する方法を学ぶ。</p> <p>【章の目的】 NotebookLMの活用事例と、登録する資料によって回答がどう変わるかを理解し、将来的な活用イメージまで掴むことができる。</p> |

研修カリキュラム概要：生成AI定着編

学習管理システム（LMS）について

直感的に操作できるプラットフォーム設計により、スムーズに学習を進められ、受講完了後には修了証明書を発行

直観的に分かりやすいデザイン

お客様からも「直観的に分かりやすい」という評価を多数いただいています

結果の管理

受講者ごとの学習進捗はもちろん、視聴日時をCSVデータで出力が可能です

飛ばし見防止機能付き

受講者にしっかり学んで頂くため、初回のみ飛ばし見防止が作動する設計です



修了証明書



プラットフォーム

サービス料金

実際のサービス料金、助成金の利用や流れについてご説明いたします。



サービス料金（受講料金）

1人：33万円（税別）

AIの利活用に特化した研修を体系的にパッケージ化し、LMS機能（学習管理システム）を有したeラーニング動画形式です。

動画視聴後は日常業務にAIを取り入れて取り組むことが容易となり、貴社の業務効率化を強力にバックアップします。



全6章構成
標準学習時間：約12時間20分
収録カリキュラム：動画61本
全動画 120日間見放題

利用できる助成金基本情報

助成金を活用することで、研修費用の負担を最大75%軽減。企業がAI人材育成に取り組む絶好のチャンスです。

対象の助成金

人材開発支援助成金

事業展開等リスクリング支援コース

01 助成金の対象

新たな商品サービスの提供や新分野進出、DX化による業務効率化が対象

02 年間最大助成額

1事業所あたり1億円

03 助成率

中小企業75%、大企業60%と高い助成率

04 従業員1人あたりの経費助成限度額

研修10時間～100時間の場合、中小企業30万円、大企業20万円

厚生労働省の「人材開発 支援助成金—事業展開等 リスキリング支援コース の申請が可能です

研修費用の最大75%が助成金として支給される
ため、実質的な費用負担が軽減

※助成金を利用しない場合33万円/人（税別）

【通常の費用】

330,000 円/人

【実際の費用】

研修費用の
最大75%削減可能

-247,500円

82,500 円/人

助成金の流れ

ご契約から助成金入金までの流れ



ご清聴いただき ありがとうございました

貴社のDX化推進のお力になれましたら幸いです